

# 株式会社ユーシン精機

2014年3月期第2四半期

## 決算説明会

代表取締役社長 小谷真由美

2013年11月7日

東証第一部 証券コード6482

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。

# 会社概要

社名	株式会社ユーシン精機
代表者	代表取締役社長 小谷 眞由美
設立	1973年10月
資本金	19億8,566万円
社員数	596人 (2013年9月末現在、連結)
連結売上高	147億円 (2013年3月期)
上場	東証第一部
証券コード	6482
売買単位	100株

# 製品ラインアップ(1)

## 取出口ロボット

〈HSA シリーズ〉  
トラバースタイプ



〈HST シリーズ〉  
トラバースタイプ



※2014年1月発売予定

〈RC シリーズ〉  
トラバースタイプ



2014年3月期第2四半期

〈YC シリーズ〉  
トラバースタイプ



〈SC シリーズ〉  
トラバースタイプ



〈TSXA シリーズ〉  
サイドエントリータイプ



〈HOP シリーズ〉

スイングタイプ 堅型成形機用



〈DRD シリーズ〉  
サイドエントリータイプ  
(光ディスク専用)

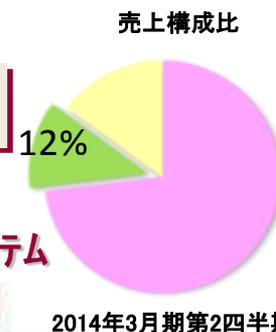


〈SXCシリーズ〉  
サイドエントリータイプ



# 製品ラインアップ(2)

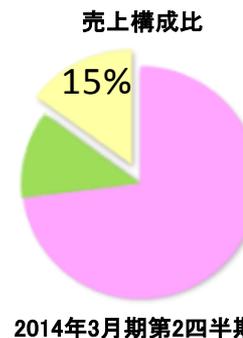
## 特注機



2014年3月期第2四半期

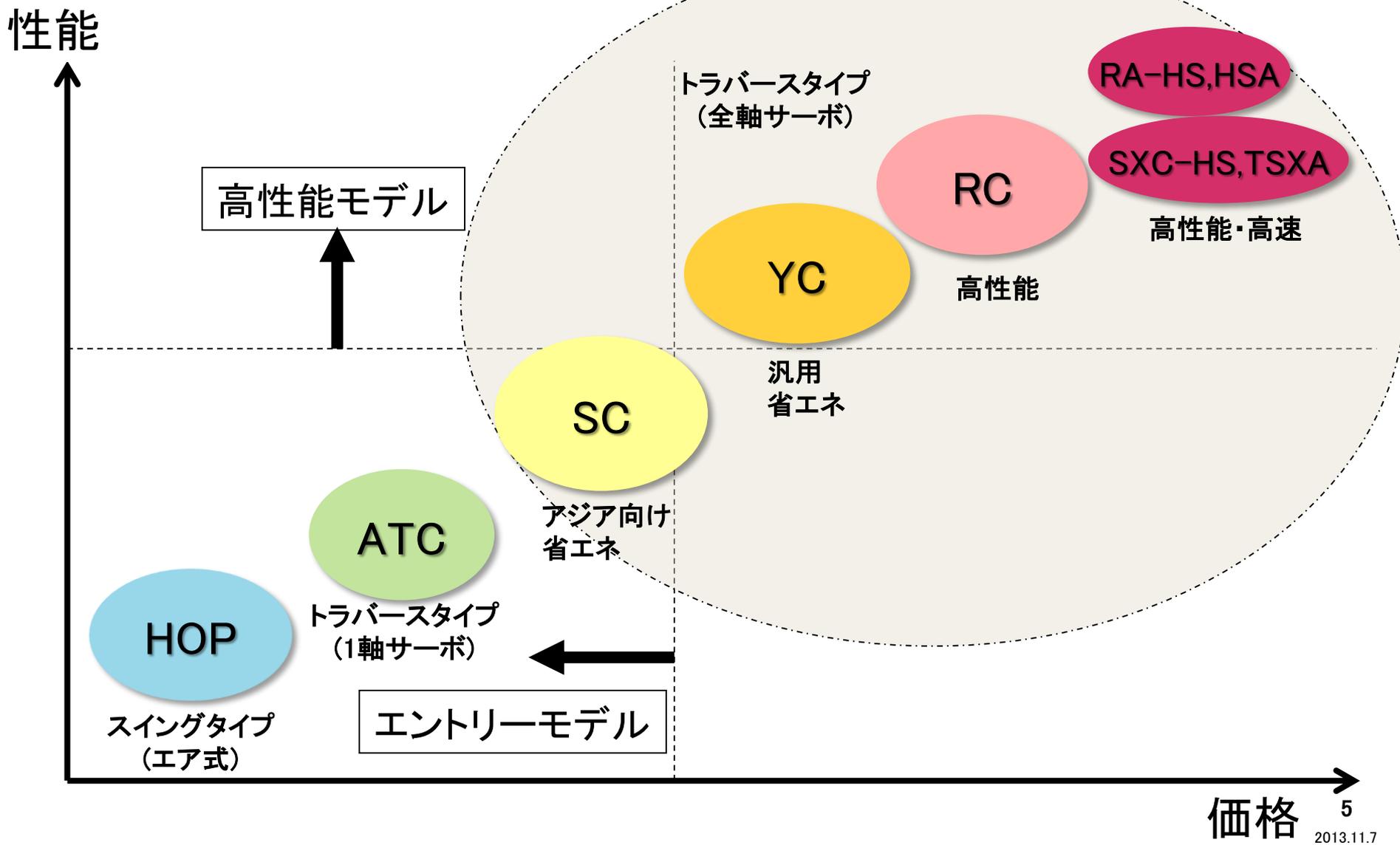
## 部品・保守サービス

### 据付・メンテナンス



2014年3月期第2四半期

# 取出口ロボットの性能と価格



# 当社の特徴

## 理念・方針

- ユーザーの要望に応えるものづくり
- 新しい分野への挑戦

## グローバル展開

- 海外売上比率の高さ
- 業界一のグローバルな拠点網

## 顧客からの支持

- 営業、サービスのレスポンスの良さ
- 納期厳守による信用力

## 安定した 財務体質

- 設備を最小限にしたファブレス経営
- 設立以来赤字なし、無借金経営

業界シェア世界第一位

# 2014年3月期上期実績と通期予想

(百万円、%)

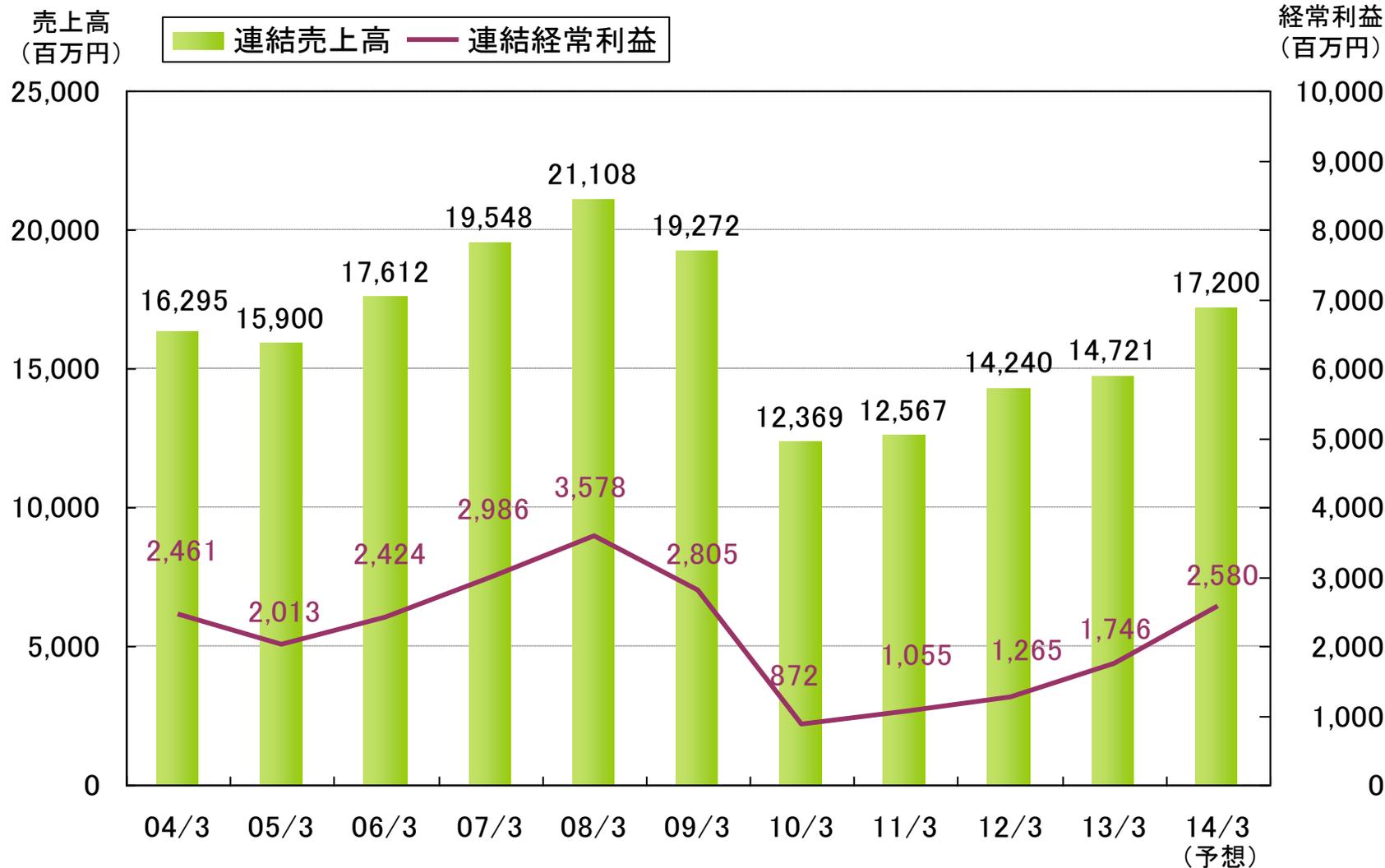
	2014/3上期(実績)			2014/3通期(予想)		
	金額	比率	伸び率	金額	比率	伸び率
売上高	8,378	100.0	14.0	17,200	100.0	16.8
売上総利益	3,411	40.7	21.8	7,000	40.7	21.3
営業利益	1,103	13.2	48.4	2,240	13.0	49.5
経常利益	1,271	15.2	57.6	2,580	15.0	47.7
当期純利益	770	9.2	59.7	1,500	8.7	34.6

\*伸び率：上期は対前年上期増減率、通期は対前年通期増減率

# 上期実績の要因、通期予想の前提

	2014/3上期(実績)	2014/3通期(予想)
売上高	<p>▶ 対前期14.0%増の8,378百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取出口ロボットが前期比14.6%増、特注機は前期比23.3%増 アメリカ、韓国で大幅伸長 中国、東南アジアも堅調 半導体関連は一部上期に売上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取出口ロボットが北米、中国で好調</li> <li>・韓国系企業への売上増加</li> <li>・特注機が復調気配</li> <li>・半導体関連が予定通り売上見込み</li> </ul>
営業利益	<p>▶ 対前期48.4%増の1,103百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主力取出口ロボットSC、YCシリーズの貢献</li> <li>・子会社の増収効果</li> <li>・コストダウンによる原価低減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主力機種種の伸長と台数効果</li> <li>・子会社の増益</li> <li>・コストダウン、現地調達による収益性向上</li> </ul>

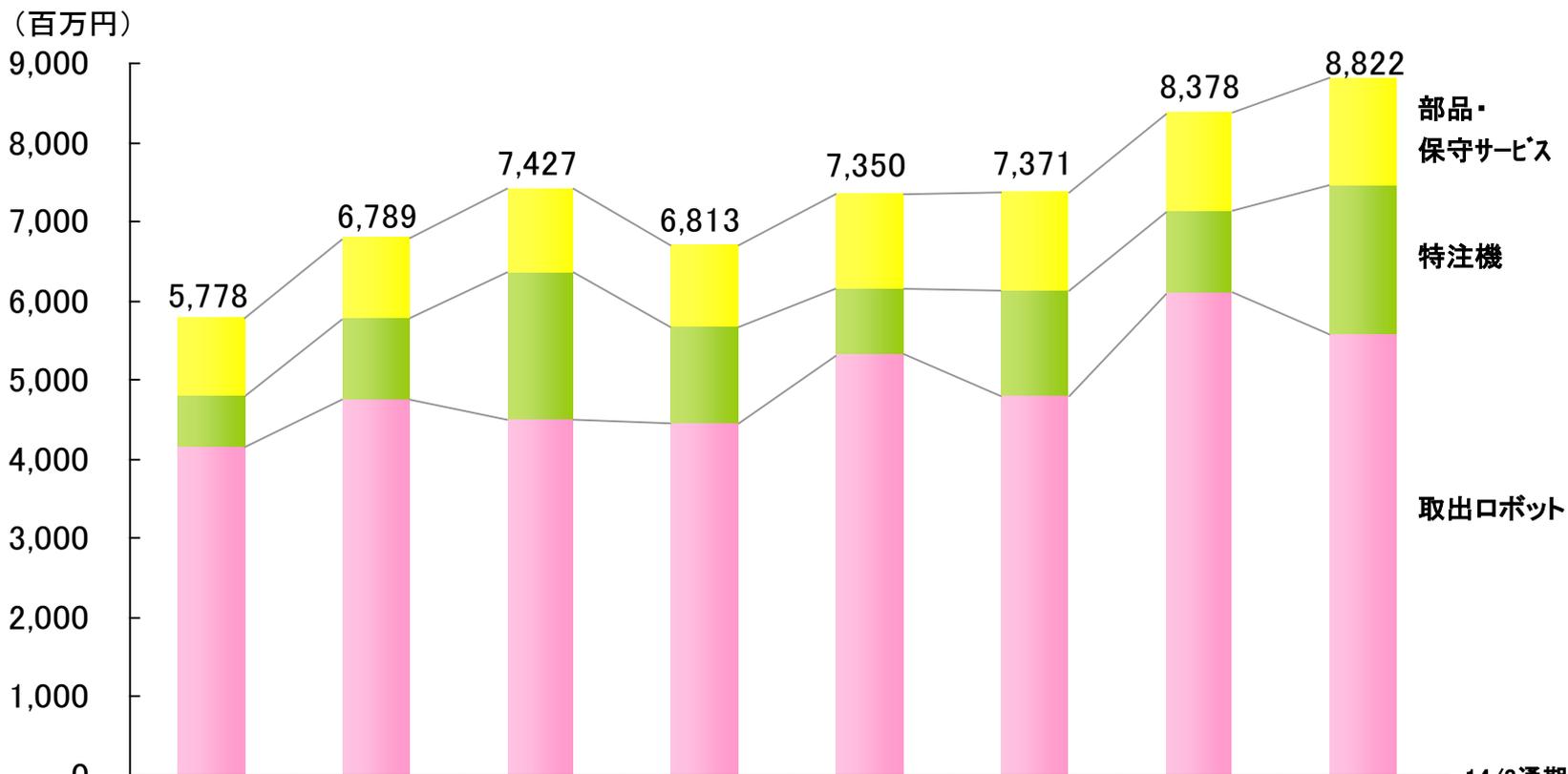
# 業績の推移



<参考>

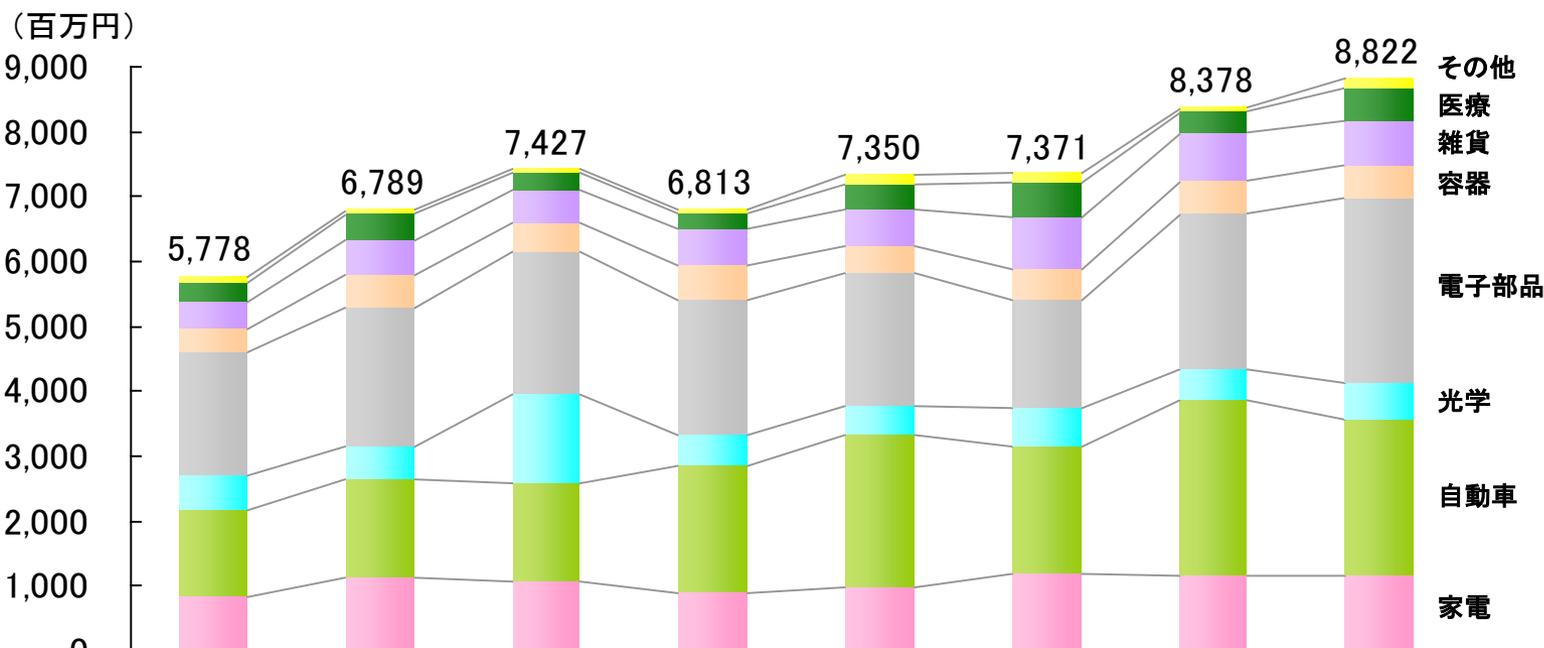
経常利益率(%)	15.1	12.7	13.8	15.3	17.0	14.6	7.1	8.4	8.9	11.9	15.0
----------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	-----	------	------

# 品目別売上高(半期毎)



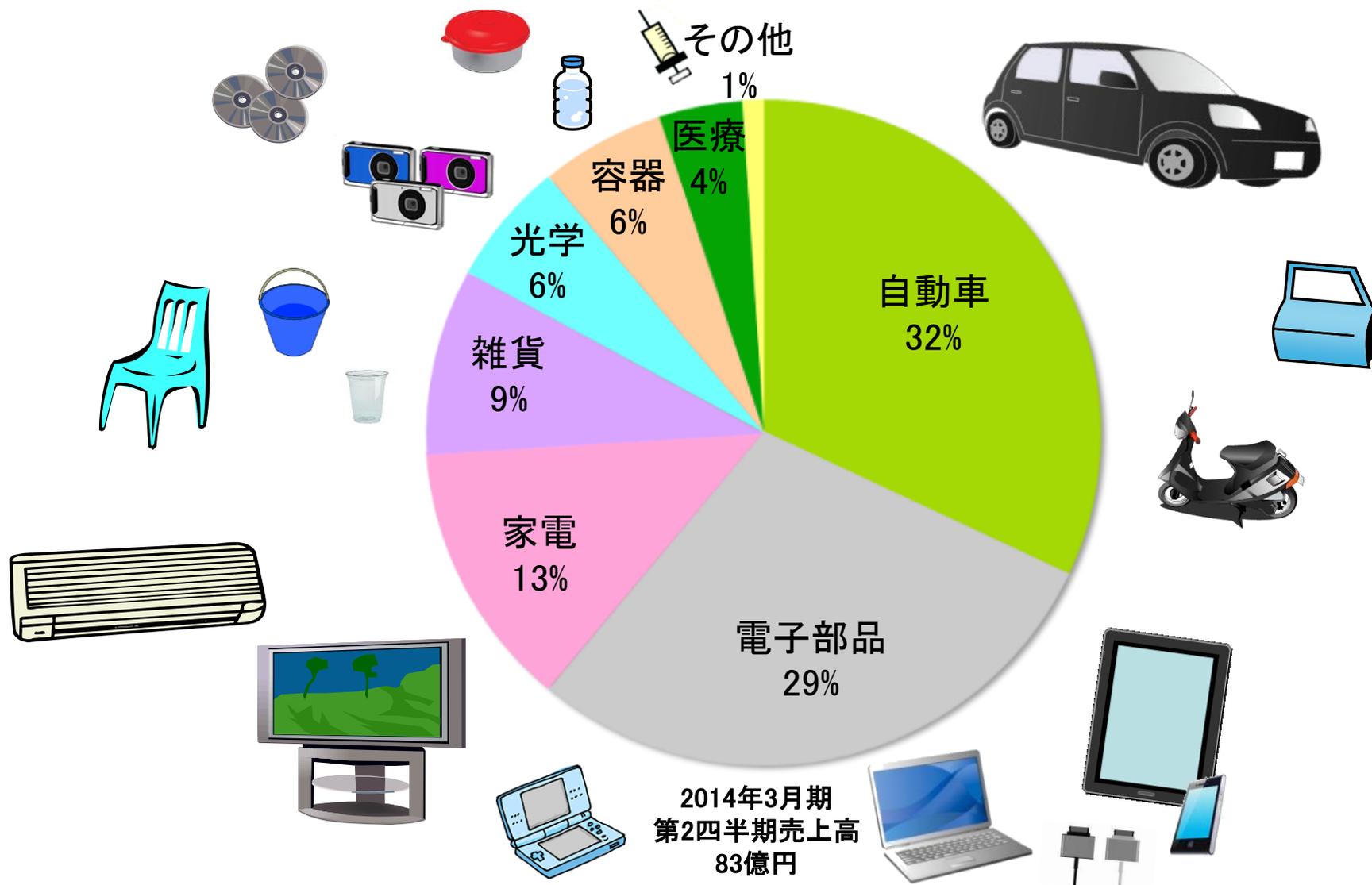
	10/9	11/3	11/9	12/3	12/9	13/3	13/9	14/3(予)	14/3通期(予)
■ 部品・保守サービス	970	1,014	1,061	1,044	1,189	1,246	1,247	1,350	2,597
■ 特注機	657	1,013	1,871	1,214	822	1,322	1,013	1,900	2,913
■ 取出口ロボット	4,150	4,762	4,494	4,453	5,338	4,803	6,117	5,572	11,689
合計	5,778	6,789	7,427	6,813	7,350	7,371	8,378	8,822	
通期合計		12,567		14,240		14,721		17,200	

# 業種別売上高(半期毎)



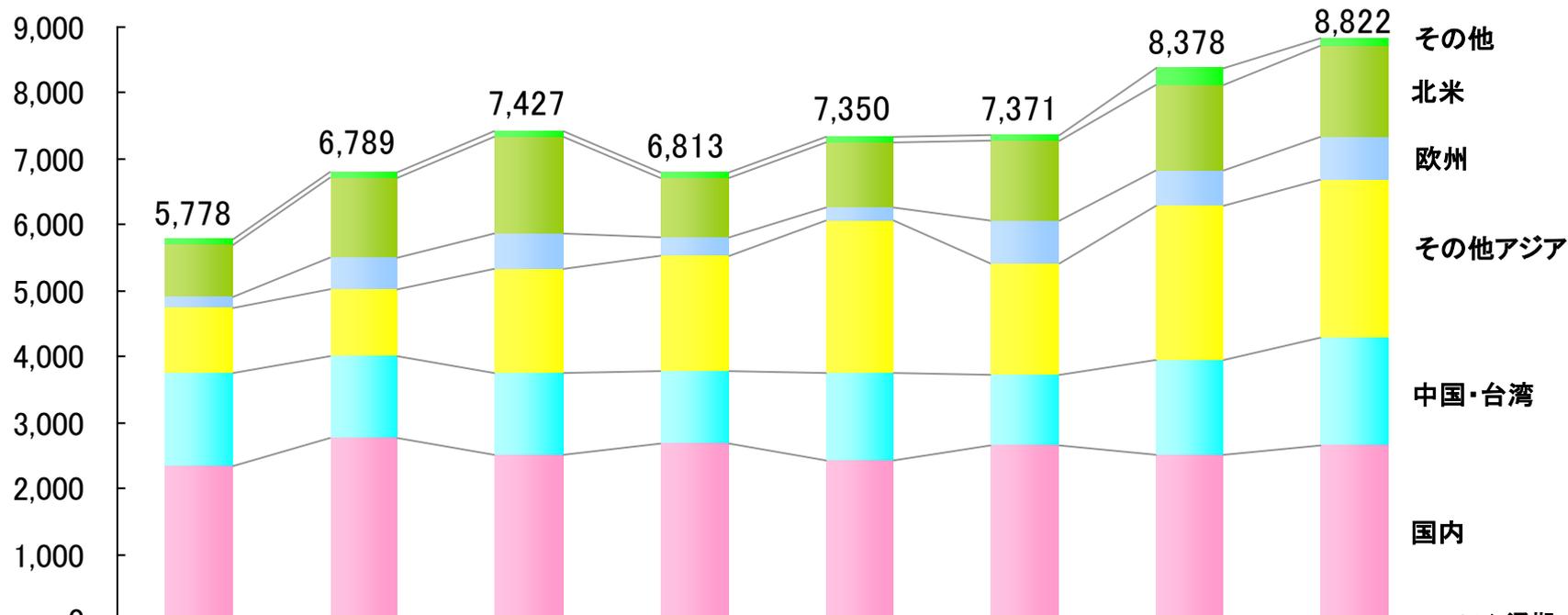
	10/9	11/3	11/9	12/3	12/9	13/3	13/9	14/3(予)	14/3通期(予)
■ その他	103	63	64	77	172	142	70	150	220
■ 医療	291	391	252	243	381	538	319	500	819
■ 雑貨(家具・コンテナ等)	429	533	506	565	546	820	743	700	1,443
■ 容器(食品・化粧品等)	337	518	452	511	433	465	490	500	990
■ 電子部品	1,909	2,124	2,208	2,094	2,034	1,666	2,416	2,850	5,266
■ 光学	532	515	1,350	463	464	578	493	550	1,043
■ 自動車	1,339	1,518	1,512	1,966	2,336	1,960	2,698	2,422	5,120
■ 家電(AV含む)	836	1,129	1,083	892	983	1,198	1,149	1,150	2,299
<b>合計</b>	<b>5,778</b>	<b>6,789</b>	<b>7,427</b>	<b>6,813</b>	<b>7,350</b>	<b>7,371</b>	<b>8,378</b>	<b>8,822</b>	
<b>通期合計</b>		<b>12,567</b>		<b>14,240</b>		<b>14,721</b>		<b>17,200</b>	

# 業種別売上高構成



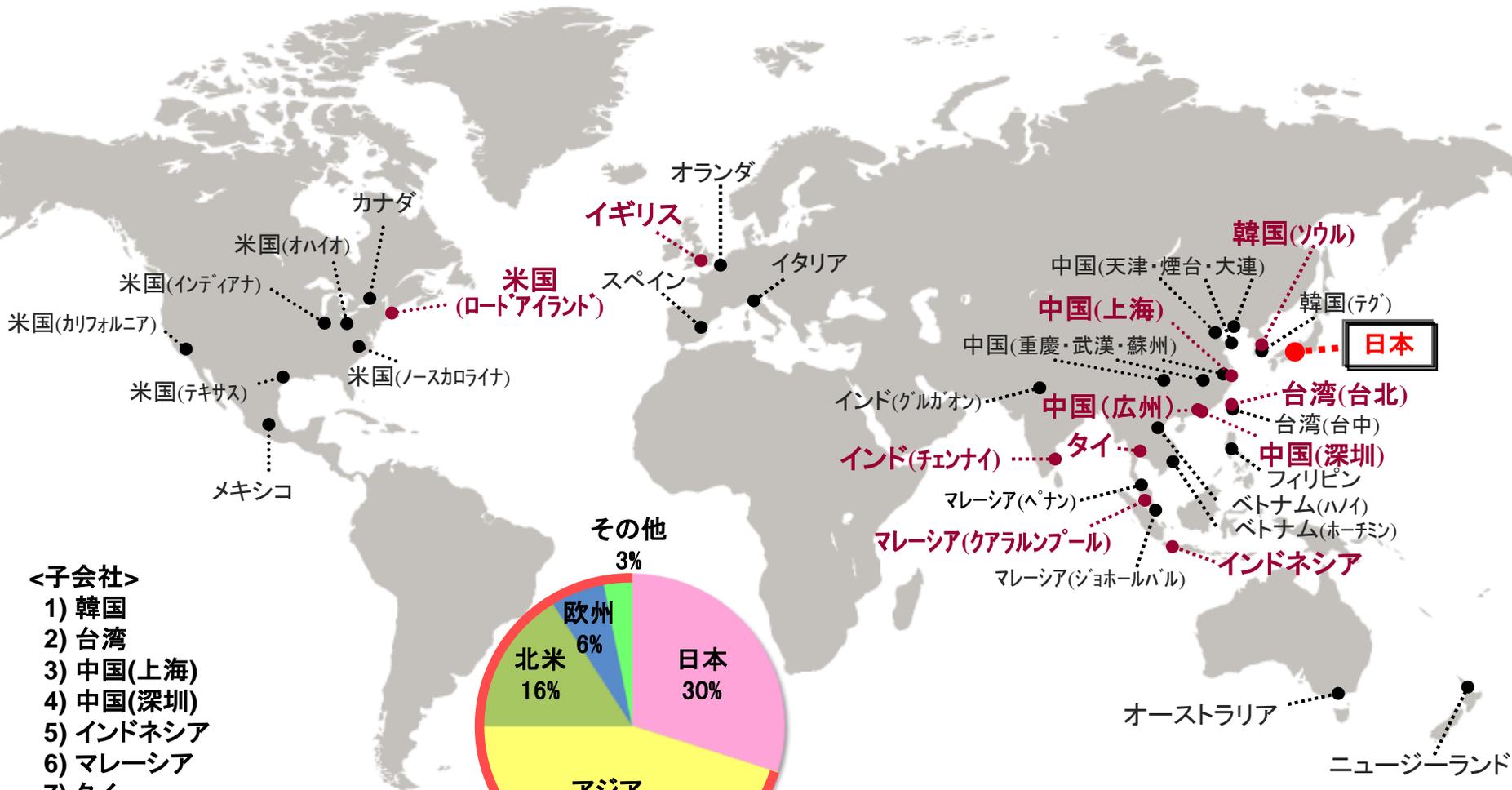
# 地域別売上高(半期毎)

(百万円)

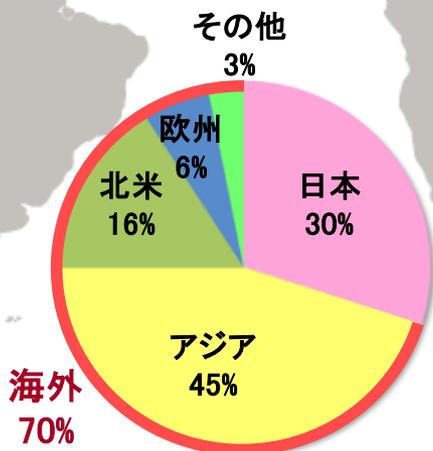


	10/9	11/3	11/9	12/3	12/9	13/3	13/9	14/3(予)	14/3通期(予)
■ その他	74	78	83	94	86	95	240	100	340
■ 北米	789	1,197	1,483	904	1,002	1,213	1,313	1,400	2,713
■ 欧州	180	478	523	278	189	635	526	622	1,148
■ その他アジア	982	1,027	1,576	1,761	2,327	1,692	2,340	2,400	4,740
■ 中国・台湾	1,408	1,232	1,252	1,080	1,321	1,071	1,445	1,650	3,095
■ 国内	2,343	2,777	2,509	2,694	2,423	2,665	2,512	2,650	5,162
合計	5,778	6,789	7,427	6,813	7,350	7,371	8,378	8,822	
通期合計		12,567		14,240		14,721		17,200	13

# グローバルネットワーク



- <子会社>  
 1) 韓国  
 2) 台湾  
 3) 中国(上海)  
 4) 中国(深圳)  
 5) インドネシア  
 6) マレーシア  
 7) タイ  
 8) インド  
 9) イギリス  
 10) アメリカ  
 11) 中国(広州)



2014年3月期第2四半期  
 売上高 83億円

●..... 子会社  
 ●..... 駐在員事務所、サービス拠点、代理店

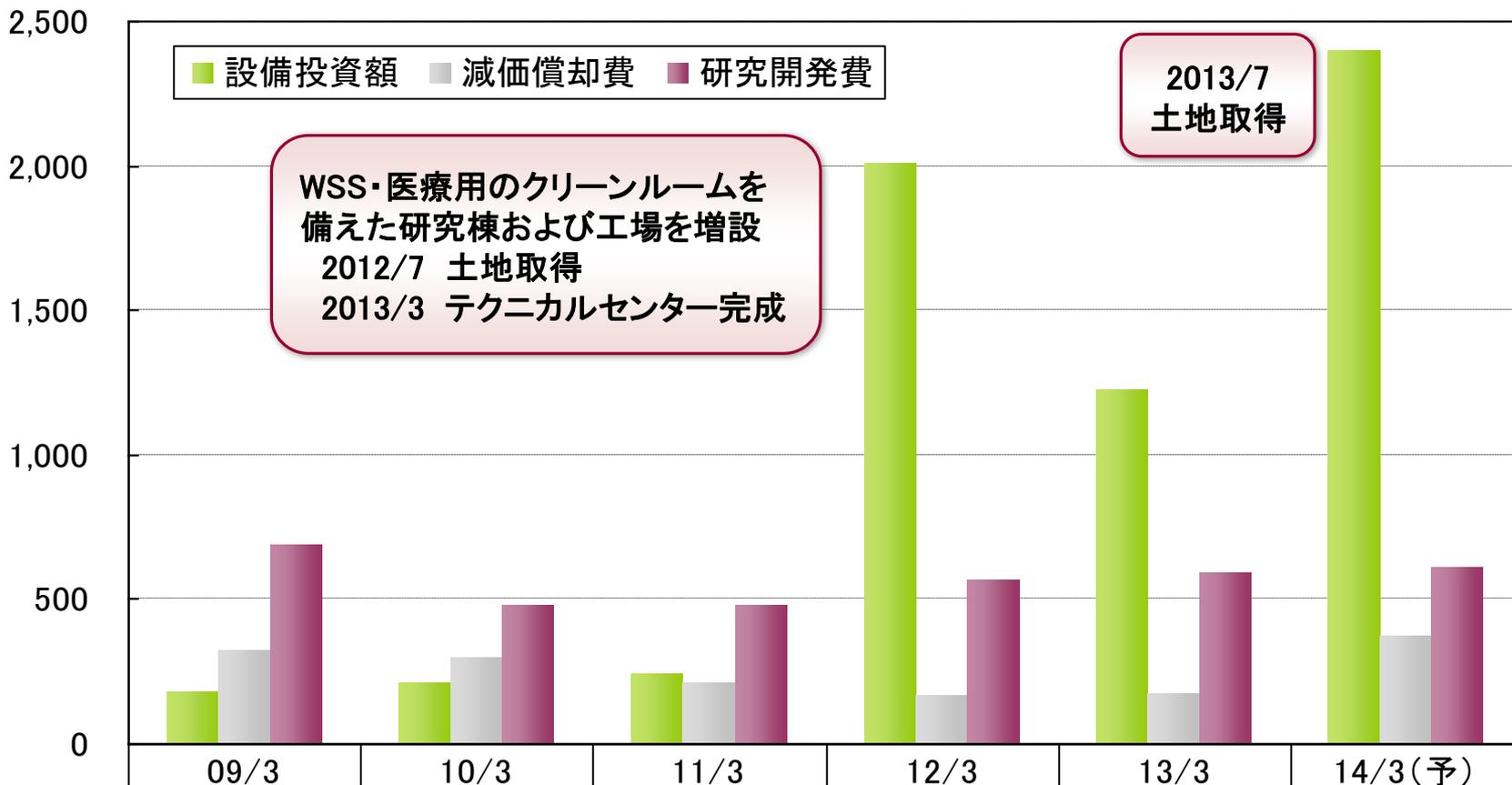
# 子会社等の業績の推移

(百万円)

国	設立 時期	当社 出資 比率	11/12			12/12			13/12(見込み)		
			売上高	営業 利益	当期 利益	売上高	営業 利益	当期 利益	売上高	営業 利益	当期 利益
韓国	2000.10	100%	659	33	29	915	38	88	1,555	201	181
台湾	2001. 7	100%	120	30	30	100	16	5	109	21	22
中国(上海)	2007. 2	100%	462	27	21	514	15	13	924	36	27
中国(深圳)	2004. 4	100%	472	21	16	533	39	28	776	25	19
インドネシア	2012.11	99%	-	-	-	4	2	3	80	37	30
マレーシア	2001. 5	100%	212	25	19	278	30	27	192	21	18
タイ	2001. 8	49%	665	38	3	1,092	136	136	973	109	98
インド	2007. 8	95%	26	6	3	20	0	0	29	1	1
英国	2004. 3	95.6%	240	16	7	580	55	36	552	27	20
米国	1988.10	100%	1,815	178	103	2,199	249	158	2,676	430	249
中国(広州)	2008. 9	100%	603	△24	△37	626	6	45	1,125	159	118

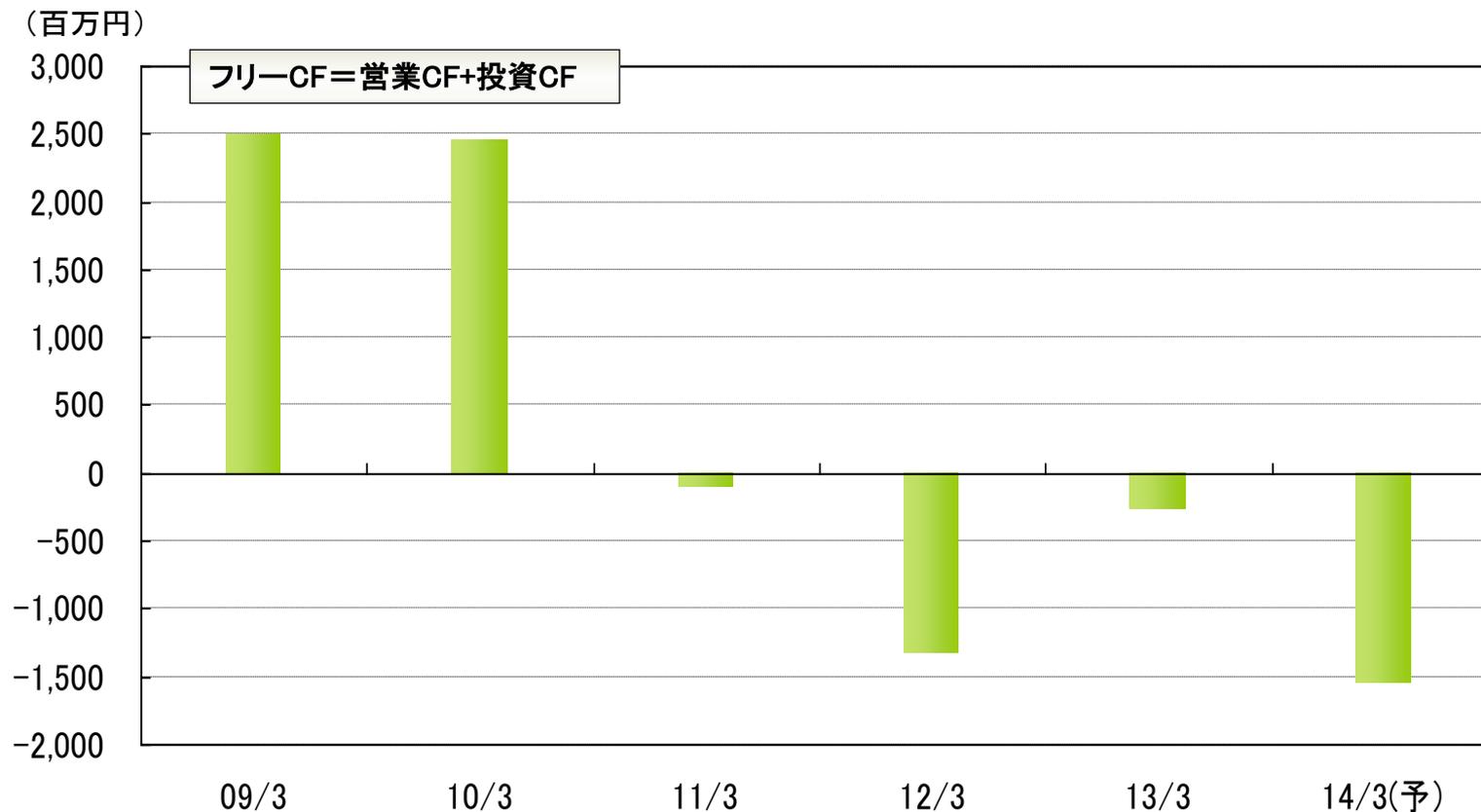
# 設備投資、減価償却費、研究開発費

(百万円)



■ 設備投資額	176	207	239	2,009	1,225	2,400
■ 減価償却費	323	296	207	166	170	369
■ 研究開発費	686	478	477	565	591	610

# キャッシュ・フローの推移



## ◆営業、投資、財務キャッシュ・フローの推移

(百万円)

	09/3	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3(予)
営業CF	2,453	2,143	149	584	520	1,000
投資CF	57	322	△254	△1920	△781	△2,450
財務CF	△960	△349	△174	△409	△351	△600

# 中期経営目標

2013年3月期

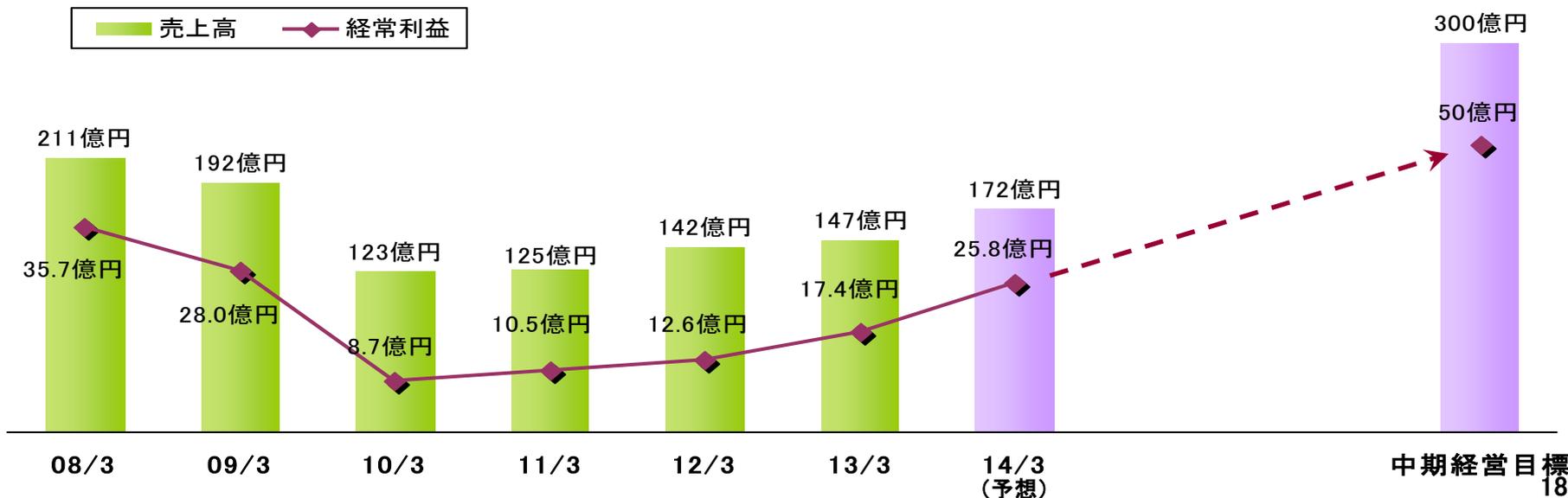
- 連結売上高: 147億円
- 連結経常利益: 17.4億円
- 経常利益率: 11.9%
- EPS: 63.7円



中期経営目標

- 300億円以上
- 50億円以上
- 15%以上
- 150円以上

■ 売上高 ◆ 経常利益



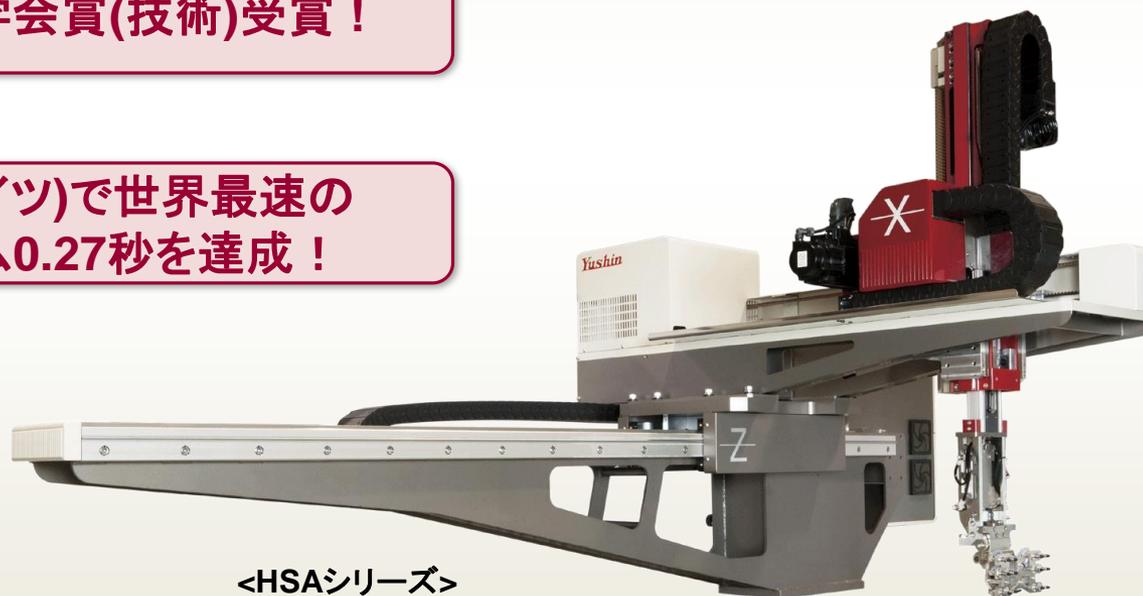
# 群を抜いた業界トップ企業に

## (1) 商品力の強化①

- 京都大学と共同で開発した最適設計を取り入れた新型取出口ロボットHSAシリーズで、2011年度日本機械学会賞(技術)を受賞

日本機械学会賞(技術)受賞！

K2013(ドイツ)で世界最速の  
取出タイム0.27秒を達成！



<HSAシリーズ>

# 群を抜いた業界トップ企業に

## (1) 商品力の強化②

現行機RAII- $\alpha$ -HSシリーズ(トップエントリーハイサイクル取出口ロボット)のフルモデルチェンジ機

- **最適設計**を取り入れた新型取出口ロボットHSTを、プラスチック業界最大の展示会K2013(ドイツ・デュッセルドルフ)に出展

<新製品・HSTシリーズ>

\*2014年1月発売予定



従来機(RAII- $\alpha$ -HSシリーズ)に比べ、**高速化**(取出タイム9.2%短縮)、**軽量化**(重量25.4%削減)、**制振**(整定時間98.6%削減)\*を実現

\*当社従来機比(数値は機種により若干異なります)

# 群を抜いた業界トップ企業に

## (1) 商品力の強化③

- **最適設計を取り入れた新型取出口ロボットYCシリーズで、日本機械工業連合会の優秀省エネルギー機器表彰制度における平成24年度日本機械工業連合会会長賞を受賞**



**従来機に比べ、軽量化(重量25.5%削減)、高速化(整定時間72%短縮)、省エネ化(消費電力26%削減、エア消費量75%削減)\*を実現**

\*当社従来機比(数値は機種により若干異なります)

# 群を抜いた業界トップ企業に

## (2) 新事業への積極展開

➤ 新卒・中途技術者の積極採用(特に博士号取得者)

➤ 2013年3月 テクニカルセンター完成

クリーンルーム対応の工場に研究施設を併設

新規大型案件に対応可

土地: 10,850m<sup>2</sup>

延床面積: 9,577m<sup>2</sup>



# 群を抜いた業界トップ企業に

## (3) グローバル展開力の更なる強化

### ➤ 世界トップクラス企業をターゲット顧客に

### ➤ グローバルでの販売強化

- フィリピン、ベトナム、インドネシア、タイでの販売強化
- イタリア、スペイン、オセアニアでの総代理店による販売強化
- アメリカ子会社メキシコ支店を開設
- トルコ、ブラジルへの展開

### ➤ 中国市場でのシェア拡大

- 内陸部(武漢、重慶)への展開
- 中国工場の供給体制拡大(現地調達強化)

### ➤ グローバル人材の積極採用

# 群を抜いた業界トップ企業に

## (4) 人材育成

### ➤ 大学との共同研究

- 大阪大学との共同研究「プロダクトデザイン」により高度な技術力を持つ設計者を育成

### ➤ 各種研修の実施

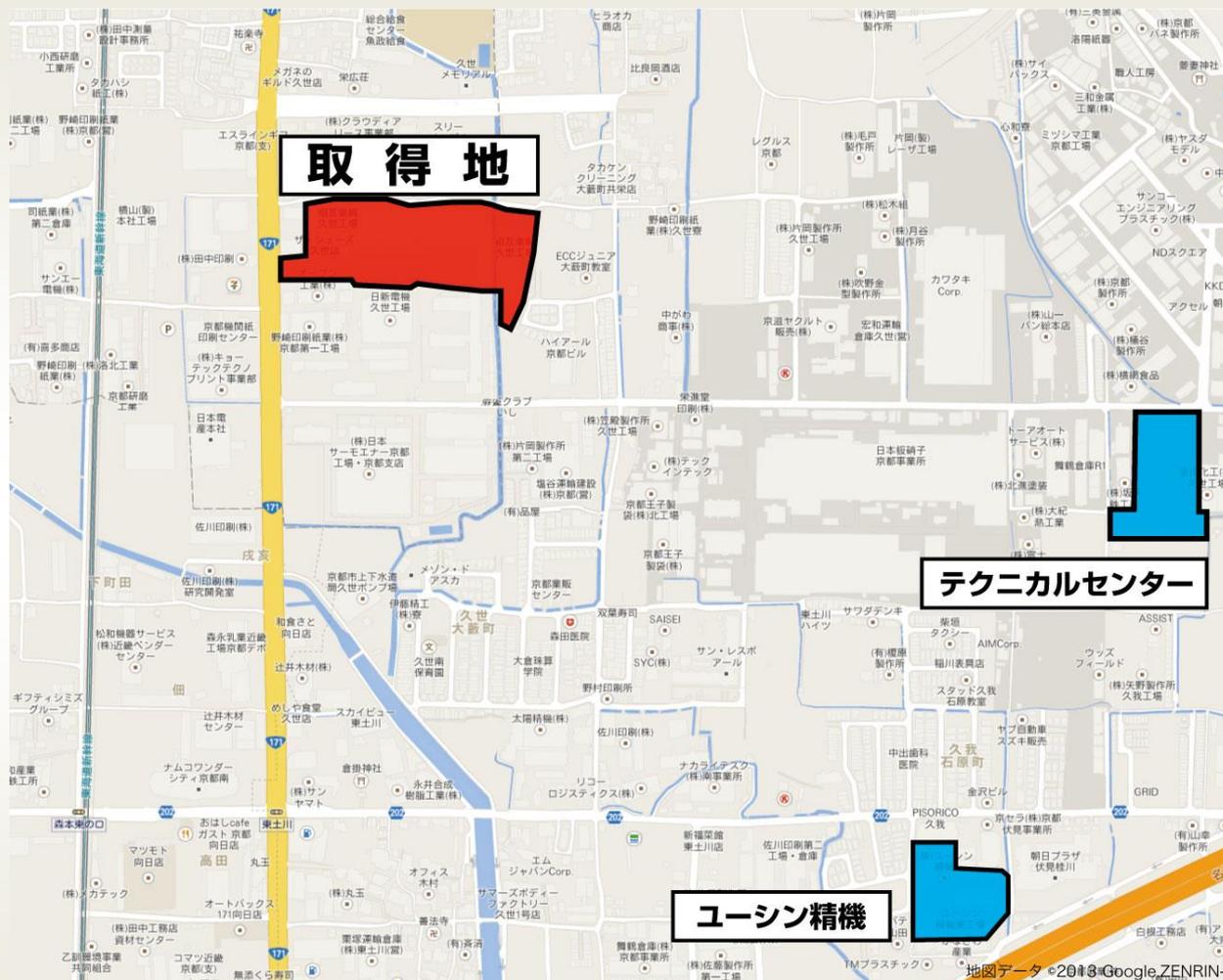
- 上級テクノスクール技術研修を全世界で実施し、スキルや対応力が優れたサービス担当者を育成
- 海外拠点責任者向けマネジメント研修の強化
- Webによる教育研修を国内外の社員に導入
- 海外トレーニー制度の導入

### ➤ 当社設計規格の策定により技術の見える化

# 京都市南区に土地取得

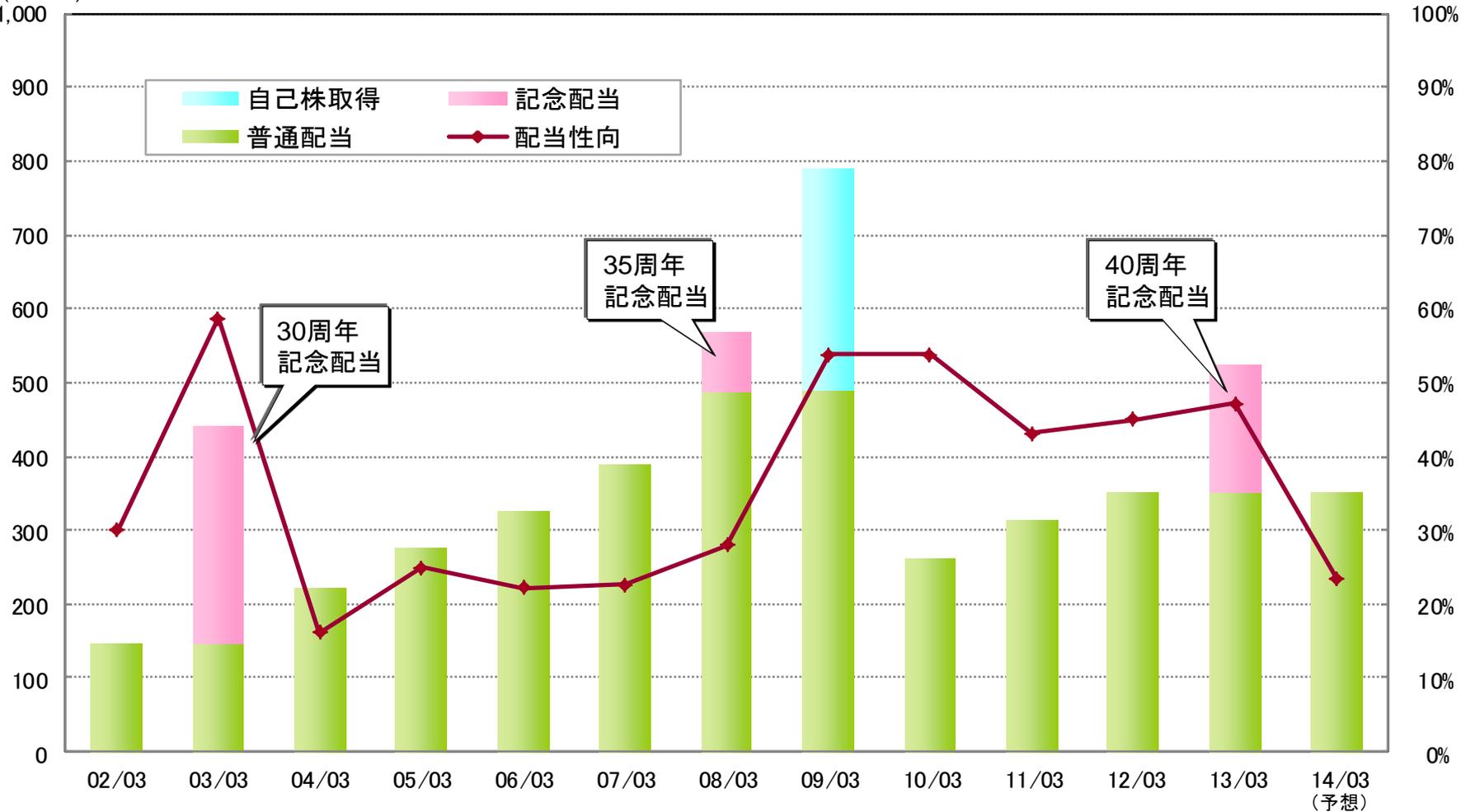
➤ 2013年7月取得  
 約6,350坪  
 (約21,000m<sup>2</sup>)

〈目的〉  
 本社工場移転  
 業務効率化



# 株主還元策

(百万円)  
 1,000



年間配当	10円	30円	15円	17円	20円	24円	35円	28円	15円	18円	20円	30円	20円
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

ありがとうございました。

## 株式会社 ユーシン精機

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。

問合せ先 株式会社ユーシン精機 経営企画室

(TEL)075-933-9555 (E-mail)irinfo@kyo.ype.co.jp